



# 河小だより



四日市市立河原田小学校  
学校通信 第42号  
令和6年 1月30日(火)  
文責 校長 鳥居 純樹

1月25日(木)朝から四日市市内に大雪警報が発表されていたため四日市市内小中学校が臨時休校となりました。くしくも令和5年1月25日も臨時休校でした。昨年よりも雪が少なく、7時20分ごろには警報が解除され、子どもたちにとっては、思わぬ休日となりました。

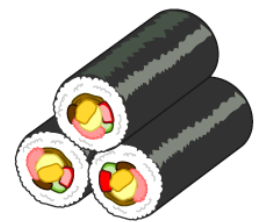
暦の上では、2月4日が立春と春になりますが、まだまだ寒い日が続きますので、体調管理をしていただき、残り2か月元気に登校して、学年のまとめをしてほしいと思います。

1月29日(月)～9日(金) 図書館まつり(夕読の時間はメディアを見ない時間にご協力ください)

- 1日(木) SC来校日
- 2日(金) 入学説明会(体育館)
- 5日(月) ぶっくんさん読み聞かせ クラブ(3年生見学)
- 7日(水) 水曜日課4限(13:10下校)、完全定時退校日
- 8日(木) SC来校日
- 11日(日) 建国記念の日
- 12日(月) 振替休日
- 14日(水) 3年生校外学習(楠民俗資料館)
- 15日(木) SC来校日 桜プロジェクト(白山公園)3年生参加
- 16日(金) 三泗小中特別支援学級学習発表会(四日市市文化会館)
- 19日(月) ケント・モリレインボープロジェクト(1・2・4・5年参加)
- 20日(火) 6年生を送る会リハーサル(2限～3限公開)
- 22日(木) SC来校日 6年生を送る会 定時退校日
- 23日(金) 天皇誕生日
- 26日(月) 後期委員会(最終)
- 29日(木) SC来校日 1年寿会との交流

## 【3月の主な予定】

- 1日(金) 町別児童会・町別下校
- 19日(火) 卒業式(1～4年家庭学習)
- 22日(金) 給食終了



## 夕読への協力依頼

1月29日(月)から2週間、図書館まつりの取り組みが始まりました。保護者アンケートでは、年々「読書が好きですか。」という質問項目での肯定的評価の割合が年々減少しています。児童アンケートでも読書時間が短くなり、その代わりにゲームや動画視聴の時間が長くなっている傾向があります。読書週間の2週間の期間は、保護者の皆さまにも子どもたちと夕読を楽しんでいただき、その時間はスマホやテレビを見ないようにしていただき、読書の世界を楽しんでいただきますようご協力をお願いします。



## 入学説明会

2月2日（金）に入学説明会と物品販売を予定しています。四日市市教育委員会の方針を受け、保護者の皆さまにご負担いただく学用品での負担軽減ができるように毎年見直しを行っています。

本校では、算数セットのばら売りや（おはじきや計算カード、ブロックなど）体操服などは、学校指定店を決めずにどこで購入してもいいようにしています。またきょうだいを使用したものを使っていただくことも可能となっています。

今後も保護者負担をできるだけ軽減できるように工夫し、学校運営に努めていきたいと考えています。保護者の皆さまのご意見・ご要望も聞きながら取り組んでいきますので、ご協力よろしく申し上げます。



## 文字で思いを綴ること

お正月の期間、楽しみにしていることと言えば年賀状です。今年の秋頃にははがきが85円に値上げするという報道もありました。年々、年賀状の販売数も10年連続して減少しているようです。近年SNSやメールの普及でそれらを活用しての新年のあいさつをする方も多くなり、「年賀状じまい」をされている方も多くなり寂しく感じているのは私だけでしょうか？（独り言です）

毎年教え子からもらう年賀状が手書きで絵を描き、自筆であいさつをしてくれていて大人になってがんばっている様子が伝わってきてうれしく読ませてもらっています。

また年末年始には、手紙の書き方を学習している2年生や転出していった児童から手紙をもらいました。たどたどしい文章の中に、その子の思いがたくさん詰まっていて、読んでいて感動しました。

学習活動でもタブレットを活用してまとめをしたり、作文を書いたりしています。それらの活動を否定するわけではありませんが、人と人とのコミュニケーションに大切な心や思いが文字であらわすことで伝わってきます。タブレットを効果的に活用しながら表現力を身につけることともに文字を綴って思いを伝える手紙での表現活動を学校でも大切にしていきたいと改めて感じた年始めでした。

## からだをつくる

先日2年生の校区探検について私も同行し、みかん山と竹林公園に行ってきました。

みかん山も竹林公園も河原田地区ならではの場所と言えます。みかん山では、岩花さんから四日市市内でみかんを作っているのは河原田地区だけであること、みかん畑が少しずつ減っていたり、竹やぶになったりしていることなど危機感を交えてお話しいただきました。河原田地区のみかん山今後も守っていききたいですね。

竹林公園では、子どもたちが楽しそうにロープを伝っていました。急な斜面で登るのは大変そうでしたが、何度も登っているうちに自分で登りきることができました。運動場の遊具や日常の遊びだけではなく、このような遊びが体をつくっていくのに必要だと改めて感じました。体育の授業だけでなく、日々の遊びや体験を通して子どもたちの体力向上や健康な体づくりに取り組んでいきたいと思えます。

ご家庭でも時間があれば、多様な遊びをしたり教えたりして子どもたちとの活動の時間をとっていただければ幸いです。

みかん山や竹林公園など河原田地区には素敵な場所がたくさんあり、それをもっと知ること子どもたちの郷土への愛情も育てていきたいと考えています。

